

一 般 質 問 通 告 表

平成 2 5 年 第 4 回 始 良 市 議 会 定 例 会 (1 1 月 2 9 日 (金) 午 前 9 時 開 会)

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質 問 の 相 手
1. 堂森 忠夫	1. 自然災害と人為災害について	<p>(1) 10月31日、大掛かりな防災訓練が実施されたが、訓練は各関連団体との連携はスムーズに運営できたか。市民の防災意識向上に向けた活動を、更に強化するための実施計画と市民自らが自覚した行動の浸透を、今後どの様に図るか。</p> <p>(2) 辺川地区の上流には、竹山ダムがありダム専用の防災用施設が整備されているが、ダム決壊等に備えた訓練の記憶がない。辺川地区においてのダム災害の意識が薄いのではないか。ダム施設管理においては人為的災害に繋がる事もあるが、竹山ダム管理組合と連携して自然災害および人為災害を予測しての防災訓練を実施して、災害に備えた心構えと改善策を検討すべきだがどうか。</p> <p>(3) 竹山ダム決壊災害に備えた避難道路としての機能を追及すると、市道路線39号の菖蒲谷・辺川下線は、不整備過ぎると地域から指摘の声があるが、避難道路としての認知度も薄いのではないか。今後、ダム災害時に備えて、この市道の避難道路整備を図り、地域住民が安全に安心して、移動が可能な機能態勢を築けないか。</p> <p>(4) 9月2日の豪雨で辺川地区の栗脇橋が、朝方に崩壊し流されたが、このような自然災害は予期できなかつたか。橋の復旧はいつ頃になるのか。左岸側は大型ダンプ車等が通れる橋がないので、この橋を拡幅しての復旧工事をとの声が、地域からあるがどうか。また、市道も表面が剥離し片側通行の</p>	市長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>2. 急傾斜地対策について</p>	<p>状態であり、住民から道路だけは、応急処置的に復旧すれば良いのにとの声があるが、何故、対応出来ないのか。</p> <p>(5) 辺川地区は川と平行に集落が位置し、豪雨時期は山林から流れる雨水排水に、永年に渡り悩んで来られた。母屋の庭や全面の田畑を流れる雨水対応には、個人では限界があり、解決の道が拓けない状態である。</p> <p>山林の雨水排水調査を実施し整備を図れないか。</p> <p>(1) 急傾斜地周辺で暮らす人々の中には、自然災害など起こらないと思っ て生活している方もおられると思う が、実際に災害が発生した場合は、現 状復旧には相当な歳月がかかる。常に 災害を未然に防ぐための対策が必要だ が、急傾斜地対策の実施計画の進捗状 況はどうか。</p> <p>(2) 高岡公園の裾部に位置する隈姫 神社一帯の集落は、高岡公園周辺から の排水に脅えて過ごしていると聞く が、地域住民の声に応じて新たに急傾 斜地工事を施す実施計画を図れない か。</p> <p>裾部の急傾斜地災害対策が整い、更 には上層部からの排水対策が整備され るならば、公園周辺の市有地開発等 において、新たな活路を育む事が可能 と思うがどうか。</p>	<p>市長</p>
	<p>3. 観光と滝周辺整備について</p>	<p>(1) 龍門滝は日本の滝100選に選 ばれてから、市外観光客も増加したと 思うが、滝周辺の整備実施計画や観 光広報状況はどうか。また、NPO 団 体と連携してのボランティア活動等 を拡大し</p>	<p>市長</p>

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		<p>て、観光客増に努められないか。</p> <p>(2) 市道 11 号線の西別府線沿いの滝周辺整備を実施されたが、新たな滝をアピールするなど、観光資源開発の目的で行ったのか。</p> <p>周辺は暗く駐車場も無い状態である。道路沿いを散策しての滝見学は、交通事故を起こすのではないかと危惧する声がある。</p> <p>周辺や前面の山林・雑木を伐採し明るくして、駐車場の確保と滝見学や写真撮影等の場所を確保できないか。</p>	
2. 河東 律子	1. 在宅介護支援について	<p>近年、認知症の方々への支援、対応の充実が課題になっている背景には、高齢化社会に伴う認知症を患う人の増加がある。</p> <p>国がすすめる「認知症施策推進 5 年計画（オレンジプラン）」ではケアの中心を施設から在宅への転換を示している。</p> <p>(1) 認知症対策では、軽度認知症（MCI）高齢者の早期発見対応が重要と考える。</p> <p>本市での対応はどのようにすすめているのか。今後どのようにすすめたいと考えているか。</p> <p>(2) 「認知症初期集中支援」のモデル事業が始まっている。「看護師や保健師、医師等と協力したチームを組んで、家庭訪問しアドバイスすることが重要と考える。本市でもそのような事業を行ったらどうか。</p> <p>(3) 家庭での介護は、物・心身ともに負担が大きい。</p> <p>介護者の支援は十分か。特に男性介護者の支援はどのように行っているか。</p>	市長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>2. 空き家対策</p> <p>3. 教育問題</p>	<p>本市での空き家調査でも、かなりの数の空き家があり地域環境にも大きな影響を及ぼしている。</p> <p>(1) 空き家の適正な管理を行うため、空き家条例を作ったらどうか。</p> <p>(2) 空き家調査でも多様な要望が出ている。ワンストップの窓口を作ったらどうか。</p> <p>県教育委員会は、全国学力学習状況調査の結果、中学生が全国平均を下回ることから、学力向上の取り組みを見直すことを始めた。</p> <p>特に応用力が弱いという結果が出ている。</p> <p>(1) 本市の国語・数学（算数）の傾向はどうであるか。（小学校・中学校）</p> <p>(2) 本市で特に力を入れている学力向上の取り組みの例を示せ。</p> <p>(3) 学習規律、生活規律の充実を図ることで、学力は向上するといわれる。学習規律・生活規律と学力の関係をどう考えるか。</p> <p>(4) 文科省は、来年度の全国学習テストから、学習別成績を市町村教育委員会の判断で公表できるようにした。成績の公表についてどのように考えるか。</p>	<p>市長</p> <p>教育委員長</p>
3. 笹井 義一	1. 船津浄水場の安全対策について	<p>始良市は、給水人口 72,054 人に対して年間 870 万トンの飲料水を供給している。</p> <p>平成 24 年度の決算審査において、船津浄水場に防犯カメラを 4 台設置して安全対策を講じたことを確認した。このことは大きな前進であると評価するが、現状では不十分と思われる。</p>	市長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>2. 建昌城跡地の維持管理と活用について</p>	<p>特に船津浄水場は、道路から僅かな距離に設置され、加えて屋根や外周の覆いがなくむき出しの状態であり、薬物などの投入は容易にできると思われる。</p> <p>船津浄水場の安全対策について、市長の見解を示されたい。</p> <p>建昌城跡地は、平成 21 年度から 23 年度まで「ふるさと雇用特別再生基金事業」でNPO法人「四季の会」が整備と活用を行い、森林環境教育活動に取り組んできたが、事業が終了したため活動も幕を閉じた。</p> <p>管理事務所や駐車場を整備し、市民農園も開設されて、市民の憩いの場として活用されている。</p> <p>四季の会が整備した遊歩道や広場など、しっかり管理されており、この広大な用地を活用しないことは、誠にもったいないことと思われる。</p> <p>建昌城跡地の活用について、市長と教育長の考えを示されたい。</p>	<p>市長 教育委員長</p>
<p>4. 神村 次郎</p>	<p>1. 国道 10 号線の渋滞対策について</p>	<p>国土交通省は、加治木バイパス・始良バイパスの整備により、10 号バイパスの機能が強化され渋滞の緩和や、道路環境の改善が図られると説明してきた。</p> <p>霧島市隼人町から始良市街地にかけて、慢性的な渋滞は少しも解消していない。「交通要衝の地」始良市としての認識を問う。</p> <p>(1) 料金・無料化社会実験の検証結果が出ているか。また、市として結果をどのように分析しているか。</p> <p>(2) 加治木バイパス完成後の交通量</p>	<p>市長</p>

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	2. 教育環境の整備について	<p>(10号線及び東九州道・県道他)と整備効果を問う。</p> <p>(3) 市民の不満の声も聞く、霧島市等関係団体とも連携して加治木 JCT～隼人東 IC 間の料金・無料化で10号線の渋滞解消を図るべきではないか。</p> <p>その為に、国交省等へ強い要請が必要と思うがどうか。</p> <p>教育振興基本計画では、10年後を見据え教育分野における本市の目指すべき、具体的に取り組む計画が示されている。その中で学校施設は1日の大半を過ごす場であり、安全で安心な学校教育の整備に努めることにしている。学校の施設を含む教育環境の整備について以下について問う。</p> <p>(1) 老朽化の進む校舎等の学校施設については、長期的な施設整備計画を策定し、整備を図ることとしているが、長期的な整備計画の目標はどうか。</p> <p>(2) 本市では、高齢者・障害者等の交通弱者の円滑な移動の施策として、バリアフリー化を推進している。学校施設のバリアフリー化の取り組みの現状はどうなっているか。また、今後の計画を問う。</p> <p>(3) 加治木地区では、教育施設での木材使用の促進を図るため木製の机・椅子の導入を図ってきた。年月の経過とともに老朽化が進んでいる。新規購入を進めてほしいとの現場からの声があるが、どのように取り組むのか問う。</p> <p>(4) 特別教育支援教育支援員の処遇改善の要望を受けているが、賃金・</p>	教育委員長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>3. 学校給食について</p> <p>4. 水道施設の管理について</p>	<p>勤務条件の現状と今後の改善計画を問う。</p> <p>現在、本市の学校給食の在り方について検討されているが、先の議会で請願が採択された。</p> <p>「教育委員会」では、このことについて、どのような意見が出され、今後委員会としてどのように対応されるのか問う。</p> <p>9 月議会で加治木地区の水道施設の漏水事故について行政報告があった。(5000 世帯に濁りが発生したとの報告であった) 水道施設に熟知した職員の人事等、施設の管理に問題はないのか。</p> <p>また、水道部職員が 1 名中途退職したが、「経験豊かな」水道施設の管理技術者の育成と適正な職員の配置が必要である。現状を問う。</p>	<p>教育委員長</p> <p>市長</p>
5. 川辺 信一	育英事業基金について	<p>(1) 育英事業基金の用途は貸与に限定されているのか尋ねる。</p> <p>(2) 基金額は貸与中の分も含んでいるか尋ねる。</p> <p>(3) 広報メディアの活用方法について尋ねる。</p> <p>(4) 基金による貸与の開始時期について尋ねる。</p> <p>(5) 実績ベースでの貸与者総数、貸与金額を示せ。</p> <p>(6) 滞納者の累計総数、金額、貸与者に対する比率を示せ。</p> <p>(7) 滞納者の延滞利息を含めて返済の実例はあるか尋ねる。</p> <p>(8) 滞納者(連帯保証人を含め)の対策について尋ねる。</p>	教育委員長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		<p>(9) 滞納者の催促は市役所のどこが行うか尋ねる。</p> <p>(10) 全国的に滞納対策で実績をあげているところはないか尋ねる。</p> <p>(11) 貸与金額を高校生、大学生ともに引上げはできないか尋ねる。</p> <p>(12) 返済義務のない奨学金制度(国を含め)はないか尋ねる。</p>	